

## 巡回展「日本の生物多様性とその保全」実施報告書

記入日:令和 2年 11月2日

|          |            |
|----------|------------|
| 館名・団体名   | 大分県立美術館    |
| 部署・担当者氏名 | 学芸企画課 菅野剛宏 |

### 1. 開催概要

#### 開催期間

令和 2年 8月 8日(土) ~ 令和 2年 10月 18日(日)  
開催日数: 61日(台風接近のため臨時休館した9月7日を除く)

#### 展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 150 m<sup>2</sup>

#### 開催の様子 (写真) ※頁数が増えてもかまいません





## 2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

|             |               |         |
|-------------|---------------|---------|
|             | 令和 2年 8月 4日   | 展示物搬入   |
| 令和 2年 8月 5日 | ～ 令和 2年 8月 7日 | 設営( 2人) |
| 令和 2年 8月 8日 | ～ 令和 2年10月18日 | 開催      |
| 令和 2年10月19日 | ～ 令和 2年10月19日 | 撤去( 2人) |
| 令和 2年10月19日 |               | 展示物搬出   |

内容および運営上の工夫があればご記入ください

宇佐市教育委員会と共催し、大分県内の特徴的な生物としてオオサンショウウオを取り上げ、はく製や3D 標本等を展示した。

・西洋絵画展や大分県美術展等の企画展出口に展示コーナーが位置することになったため、多くの来館者が目にするようになった。

・生物多様性に関連するものとして、世界農業遺産についての紹介も行った。

#### 展示物に対する来場者の反応はどうか

- ・普段美術館にはあまり展示されない内容だったので、興味深く見る来館者がみられた。とくに、生物のフィギュアやオオサンショウウオの標本等の立体物は、注目を集めていたように見受けられた。
- ・夏休み期間中であったため、子どもや親子連れが熱心に観覧していた。

### 3. 広報について

#### 広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

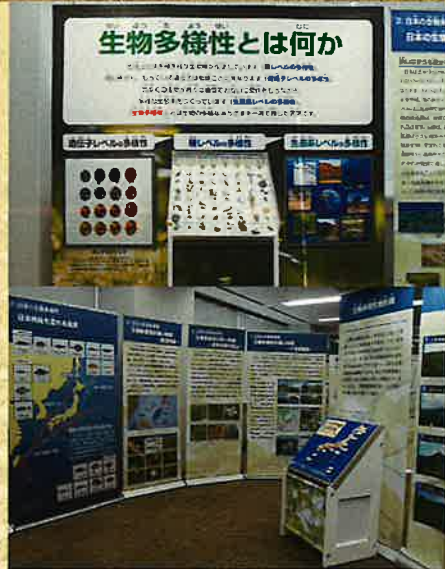
- ・独自にポスターを作成し、館周辺を中心に掲示した。また、チラシ(6000部)を作成し、関係各所に配布、周知を図った。
- ・館のホームページや広報誌で紹介したほか、外部の情報誌等にも情報を提供し掲載した。

\*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただく予定です。

# 国立科学博物館巡回展

# 日本の生物多様性とその保全

入場無料



地球上には、さまざまな環境のもと、多種多様な生物がお互いに関係を持ちながら生活しています。「生物多様性」とは、そうした生物の多様なありさまを表した言葉です。

南北 3000 km にわたって連なる日本は、変化に富んだ自然環境に適した多様な生物が暮らしています。この展覧会は、日本の生物多様性の豊かさと、同時に失われつつある自然、そして生物多様性を守るための取り組みについて、国立科学博物館の巡回パネルで紹介するものです。

あわせて、オオサンショウウオなど大分県内の特徴的な生物についても取り上げます。

2020  
8/8 (土)  
↓  
10/18 (日)

【会場】  
大分県立美術館  
1F アトリウム

主催：大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館 共催：独立行政法人 国立科学博物館、宇佐市教育委員会



掲載している展覧会に関する詳しい情報はOPAMホームページをご覧ください。

HP <http://www.opam.jp> OPAM

f <http://www.facebook.com/opamoita>

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel:097-533-4500 Fax:097-533-4530  
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分/大分ICから車で10分

開館時間 10:00-19:00 ※金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)



OPAM  
Oita 大分県立美術館  
Prefectural  
Art  
Museum